

## 教授会議事録

日時：平成21年7月7日（火）15時05分から16時50分

場所：電気通信研究所大会議室

議事に先立ち、6月15日付け採用の客員准教授、及び6月19日付け採用の客員准教授から自己紹介があった。

## 議事録の確認

平成21年6月9日（火）開催の定例教授会議事録について、  
2. 運営会議等報告（9）学部教務委員会 ⑨の「TOEFLiBT」を「TOEFLITP」に修正することとして、原案のとおり承認した。

## I. 報告事項

## 1. 学内外諸会議等報告

## (1) 教育研究評議会

議長から、6月23日に開催された部局長連絡会議について、下記の報告があった。

- ①東北大学名誉教授の称号授与について
- ②教養教育特任教員（仮称）制度の導入について
- ③平成20事業年度に係る業務の実績に関する報告書について
- ④第二期中期目標・中期計画（素案）について
- ⑤平成22年度概算要求の途中経過について
- ⑥平成21年度総長裁量経費について
- ⑦平成21年度中央枠予算について
- ⑧東北大学高度イノベーション博士人材育成センターの設置について
- ⑨「杜の都ジャンプアップ事業 for 2013」の実施について

## (2) 部局長連絡会議

議長から、6月23日に開催された部局長連絡会議について、下記の報告があった。

- ①国立大学法人の幹部職員の人事交流について
- ②第2期中期目標期間における学生納付金のあり方について
- ③平成23年度の入学者選抜要領について
- ④平成22年度予算編成の基本的考え方について
- ⑤中長期的な大学教育のあり方に関する第1次報告について
- ⑥平成20事業年度に係る業務の実績に関する報告書について
- ⑦平成21年度部局評価（案）について
- ⑧平成20年度決算について
- ⑨平成22年度概算要求について
- ⑩平成21年度総長裁量経費について
- ⑪平成21年度中央枠予算について
- ⑫平成21年6月期（ボーナス）における特例措置について
- ⑬欧州大学協会（EUA）外部評価実施タスク・フォース報告
- ⑭研究科附属施設に係る組織整備検討WGの設置（共同利用・共同研究拠点について）
- ⑮ロシア科学アカデミーとの共同研究推進に関するプロジェクト・チーム報告について
- ⑯総合技術部設置に伴う技術職員の発令について
- ⑰東北大学事故・災害データ開示基準（案）について

- ⑱国公立大学を通じた大学教育改革の支援について
- ⑲平成21年9月・22年3月学位記授与式及び平成22年度入学式について
- ⑳東北大IDの配付について
- ㉑教員の63歳定年後の継続雇用への対応について

なお、順次導入される東北大IDを使用した統合電子認証システムの、今後の展開予定について、発言があった。

### (3) 研究所長会議

議長から、第3期研究所連携プロジェクトが開始され、課題名を変更した旨説明があった。

### (4) 学務審議会

7月6日に開催された学務審議会について、下記の報告があった。

- ①「助教の全学教育科目の授業担当に関する申し合わせ」が今までなかったので、審議していること
- ②次年度の基礎ゼミの課題担当について検討し、通研では例年どおり4課題担当すること
- ③グローバル30（国際化拠点）に東北大が認定されたこと。

## 2. 運営会議等報告

### (1) 研究企画委員会

①配付資料に基づき、文部科学省より「共同利用・共同研究拠点」に認定されたこと②総合科学技術会議の「科学技術基本計画第4期」の重点領域について③アカデミックロードマップを通じた、今後のプロジェクト化の方策について検討していること④外部資金について、補正予算に基づく公募も開始しているので、積極的に応募いただきたい旨説明があった。

### (2) 安全衛生委員会

6月23日に開催した安全衛生委員会について、下記の報告があった。

- ①応急手当講習会について、参加者15名中学生の参加が5名で少なかったため、後期も開催するので多数参加いただきたいこと。
- ②老朽化した蛍光灯の安定器は発火の恐れがあるため対応策を検討し、特に古い建物に対して集中して改修することとしたこと。

### (3) 総務委員会

オープンキャンパスのポスター展示方法について説明・依頼があった。

引き続き、経理課長から、青葉山新キャンパスの造成に伴い、今年度のオープンキャンパス期間中は片平キャンパスが来場者の大型バスの駐車場になるため、バスの誘導員の指示に従っていただくよう依頼があった。

なお、ポスター展示会場への誘導や説明員について提案があり、順路の策定や誘導員の学生にご案内いただくよう要望することとともに、ポスター展示会場にも交替で説明員を配置することとした。

また、高校生が主な来場者なので、説明員が学生の方が親しみを持ってもらえること等戦略について検討された。

### (4) 建物環境委員会

研究室の1号館からナノ・スピン総合研究棟への移転に伴い、共同利用研究室に空室があるため、希望がある場合は建物環境委員会に連絡いただきたい旨依頼があった。

### (5) 省エネルギー推進委員会

配付資料に基づき、光熱水料の削減について通研は学内で優秀であったため、今後も省エネにご協力いただきたい旨説明があった。

併せて、本日は「クールアース・デー」である旨説明があった。

(6) 移転対応プロジェクト委員会

議長から、本部で移転担当理事と会談を行った結果、①青葉山新キャンパス造成中の地滑り発生②同地での炭鉱の発見③片平南キャンパスの売却の見通しが立たないことを理由として、移転時期は予定より1年遅れて平成24年4月を予定している旨説明があった。

(7) ナノ・スピンの実験施設

配付資料に基づき、平成21年度補正予算の示達があり、要求していた実験装置が認められたことに伴う平成21年度の施設予算案の修正について説明があり、検討の結果、了承した。

(8) 学部教務委員会

配付資料に基づき、6月30日に開催した学部教務委員会について下記の説明があった。

- ①教育広報企画室より、オープンキャンパスのパンフレット準備状況について。
- ②学籍異動等の報告について。
- ③TOEFL-ITPの実施報告について。
- ④編入学試験等における新型インフルエンザ対策について。
- ⑤学部2年生を対象としたコース分け説明会を、6月26日に実施したこと。
- ⑥オープンキャンパスについて、各研究室のパネル展示の外に、今年度は2研究室の展示も予定していること。パネル展示の説明員の配置方法について、検討予定であること。
- ⑦新型インフルエンザ対策として、編入学試験や学部専門科目定期試験の対応について検討したこと。
- ⑧教務関連の対応について。
- ⑨インターンシップの単位認定について、確認したこと。

3. その他

(1) 職員及び学生の受賞について

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(2) 受託研究の受入について

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(3) 民間等との共同研究の受入について

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(4) 通研共同研究員の受入について

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(5) 研究所等研究生の受入について

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(6) 奨学寄付金及び受託研究の受入について（第1四半期報告）

経理課長から、配付資料に基づき、奨学寄付金及び受託研究の受入について報告があった。

なお、金額等が減少したのは、CRESTの年次進行に伴う減少と、受託研究について、申し込みは確定しているが、金額等の未契約が5件ある旨付言があった。

II. 協議事項

1. 客員研究分野教員候補者について

配付資料に基づき、平成21年度客員准教授の追加について、提案があり、検討の結果、承認した。

なお、先方の大学のサバティカル制度を利用して約3ヶ月滞在するため、無給の非常勤講師として

客員准教授の称号付与だけである旨付言があった。

## 2. その他

### (1) 平成21年8月実施大学院前期・後期課程入学試験監督の選出について

議長より、配付資料に基づき、平成21年8月実施大学院前期・後期課程入学試験監督の選出提案があり、検討の結果、承認した。

## III. その他

### 1. その他

#### (1) 国際シンポジウム (ISUPT2009) の開催について

配付資料に基づき、8月4日・5日にナノ・スピンドルカンファレンスルームにおいて、東北大学が会場となり、情報通信研究機構と産業技術総合研究所と共同主催で、超高速フォトニクス国際シンポジウムを開催し、光に関する幅広い各講演を予定しているため、教職員・学生（特にドクターコース）に多数参加いただきたい旨説明があった。

#### (2) 冊子体の雑誌等について

今年度の共同購入雑誌等の選定作業が終了した旨謝辞があった。

併せて、今後の購入方針・冊子体で購入する基幹ジャーナルの選定等について複数のご意見をいただいたので、基本方針としては電子版のパッケージ契約を優先することとすると共に、今後は各研究部門等で手分けして、各専門分野の購入雑誌の見直しについて時間をかけて検討したい旨付言があった。

#### (3) 東北大学情報データベースのデータの取り込み作業について

JSTのReaDとの夏の連携作業に伴い、7月24日締切でデータを送付いただきたい旨依頼があった。

#### (4) 次回の開催について

平成21年9月8日（火）14:00から開催することとした。